

治山事業での取り組み

6. 野生生物への配慮

木製谷止め工



場所（京都大阪森林管理所）



場所（和歌山森林管理署）



場所（鳥取森林管理署）

どんな工法？

間伐材を使用した、安全性・耐久性に優れた校倉式工法です。

山腹斜面の安定化及び斜面の勾配緩和等の効果を発揮するとともに、周辺の景観とも調和し、見た目にも優しく、美しい雰囲気漂います。

安全計算に裏打ちされた構造で、組立施行が極めて容易な工法です。

使用木材は、圧縮加工木材に木材保存剤を加圧注入したものを使用しています。

